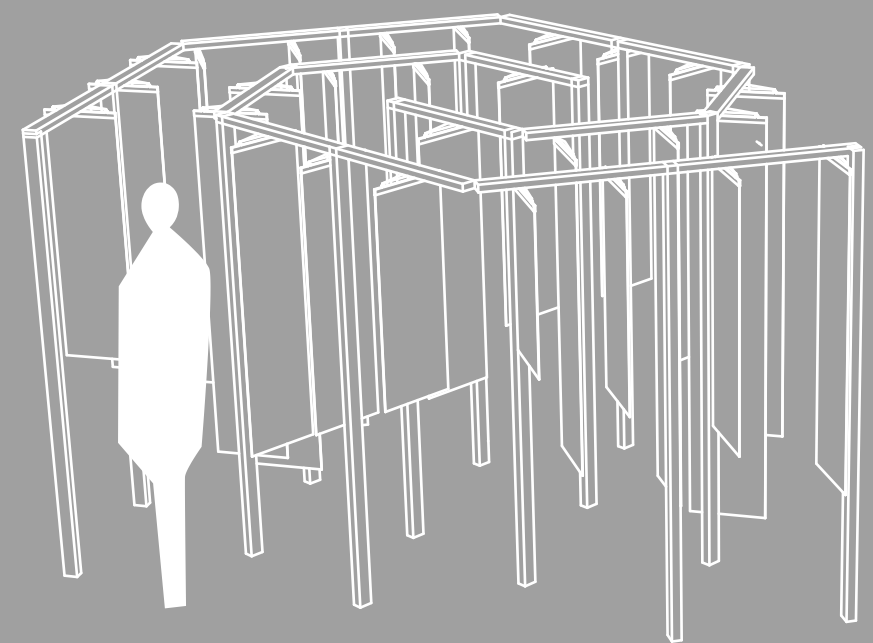




背景・目的

母国語ではない言語に触れるとき、人は言語の壁に直面し、不安や圧迫感、戸惑いといった感情を抱く。「分かりそうで分からない」「聞こえているはずなのに理解できない」といった状態は、言語の壁によって生じる代表的な感覚である。近年、日本国内においても、異なる言語が飛び交う環境は日常的なものとなっている。一方、言語が十分に通じない状況に置かれたとき、人がどのような感情や身体的感覚を抱くのか意識される機会は少ない。そういった状況では、意味や内容の把握だけでなく、周囲との距離の取り方や行動の選択にも迷いが生じることがある。これらを、視線や身体の動きを伴う空間体験として構成し、体感できる空間を制作する。

螺旋構造



螺旋状の動線

言葉の例

表の文

間違っているかも、恥ずかしい
wrong かも、창피해...
英語：間違い 韓国語：恥ずかしい
間違いかも、so embarrassing
英語：恥ずかしい

裏の文
間違いかも、so
embarrassing
wrongかも、
창피해...

図面・材料

